### 公益財団法人オリオンビール奨学財団事業報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

#### 1. 設立目的

当財団は、経済的な理由で修学が困難な学生等に対して、返済義務のない奨学金等を給付する とともに、経済的に厳しい環境にある児童等を対象に、教育支援等を行うことにより沖縄県の未 来に繋がる人材の育成を目的としています。

### 2. 事業実施状況

(1) 教育支援事業

各地域の「子どもの居場所」に学生ボランティアの派遣を行う「一般社団法人大学コンソーシアム沖縄」へ500万円を寄付(平成30年2月9日)しました。

(※)「子どもの居場所」とは、各地域のNPO法人等が経済的に厳しい環境にある児童等へ、 勉強を教えたり、食事を提供したりする施設のことです。

### (2) 奨学金事業

① 募集期間 : 平成29年9月1日~平成29年9月30日

② 応募者数 : 24 名 (各高校から1名)

普通高校19名(うち私立3名)、職業高校5名

離島(宮古島、久米島)からも応募あり

③ 応募者属性: 男子生徒 4 名、女子生徒 20 名

④ 志望大学 : 県内国公立大学11名(うち、医学部医学科1名)、県内私立大学10名、

県外国立大学1名、県外私立大学2名

⑤ 奨学金支給:審査委員会による審査の結果、16名の奨学金支給対象者を決定し、内、志

望大学入学者14名に各60万円を支給(平成30年3月23日)しました。

#### 3. 理事会・評議員会実施状況

下記の通り評議員会および理事会を開催しました。

開催名	開催日(決議日)	決議事項
第1回評議員会	Н29. 6. 7	・平成 28 年度決算承認の件
		・議事録署名人 2 名選出の件
第1回理事会	Н29. 5. 22	・平成 28 年度決算承認の件
	(書面決議)	・平成 29 年度第 1 回定時評議員会招集承認の件
第2回理事会	H29. 12. 11	・平成 29 年度教育支援事業「助成先」承認の件
	(書面決議)	
第3回理事会	Н30. 3. 27	・平成 30 年度事業計画書・収支予算書内訳表承認の件
		・ 奨学生募集要項改訂承認の件
		・ 奨学金給付規程改訂承認の件

# 4. 寄附受入

オリオンビール株式会社より下記の通り、合計 14,180,000円の寄付を受け入れました。

	1回目	2 回目	3 回目
受入日	Н29. 7. 25	H29. 10. 30	Н30. 3. 20
金額	7, 980, 000 円	5,000,000円	1, 200, 000 円

以上

### 公益財団法人オリオンビール奨学財団事業報告書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

#### 1. 設立目的

当財団は、経済的な理由で修学が困難な学生等に対して、返済義務のない奨学金等を給付する とともに、経済的に厳しい環境にある児童等を対象に、教育支援等を行うことにより沖縄県の未 来に繋がる人材の育成を目的としています。

#### 2. 事業実施状況

(1) 奨学金事業

① 募集期間: 平成30年9月1日~平成30年10月31日

② 応募者数:30名(各高校から1名) ※前年より6名(6校)増加

公立高校16名(通信制1名含む)、私立高校14名(通信制1名含む)

離島(宮古島、石垣島)からも応募あり

③ 応募者属性 : 男子生徒12名、女子生徒18名

応募者のうち16名が片親世帯(母子家庭・父子家庭)

④ 第一志望大学: · 県内国公立大学8名(琉球大学7名、名桜大学1名)

・県内私立大学 7名(沖縄国際大学6名、沖縄キリスト教学院大学1名)

· 県外国公立大学: 8名(一橋大学、京都大学、横浜国立大学 2名、 北海道大学、広島大学、名古屋市立大学、横浜市立大学)

· 県外私立大学 7名 (同志社大学 2名、関西大学、

関西福祉科学大学、太成学院大学、大阪商業大学、国際武道大学)

⑤ 奨学金支給:審査委員会による審査の結果、14名の奨学金支給対象者を決定し、内、 志望大学入学者10名に各60万円を支給(平成31年3月26日、28日)

しました。

#### (2) 教育支援事業

各地域の「子どもの居場所」に学生ボランティアの派遣を行う「一般社団法人大学コンソーシアム沖縄」へ500万円を寄付(平成31年2月27日)しました。

- (※)「子どもの居場所」とは、各地域の NPO 法人等が経済的に厳しい環境にある児童等へ、 勉強を教えたり、食事を提供したりする施設のことです。
- (3) その他の主要業務
  - ①事務局規程の制定

平成31年2月4日開催の平成30年度第3回理事会の承認を受け、事務局規程を制定しました。公印管理についても事務局規程内で規定しました。

②奨学金事業 奨学生選考基準の制定

平成31年3月11日に平成30年度第2回審査委員会を開催し、奨学生選考基準(案)を 作成。3月22日開催の平成30年度第4回理事会の承認を受け、奨学生選考基準を制定 しました。

# 3. 理事会・評議員会実施状況

下記の通り評議員会および理事会を開催しました。

開催名	開催日 (決議日)	決議事項
第1回理事会	Н30. 5. 8	・平成 29 年度事業報告及び計算書類承認の件
		・平成 30 年度定時評議員会の日時、場所、目的である
		事項承認の件
		・審査委員3名選任の件
第1回評議員会	Н30. 6. 8	・平成 29 年度計算書類承認の件
		・理事6名選任の件
		・監事2名選任の件
		・議事録署名人2名選出の件
第2回理事会	Н30. 6. 11	・理事長選定の件
	(書面決議)	
第3回理事会	Н31.2.4	<ul><li>教育支援事業規程の改定承認の件</li></ul>
	(書面決議)	・平成30年度教育支援事業「助成先」承認の件
		・常務理事選定の件
		・事務局長選任の件
		・ 事務局規程の制定承認の件
第4回理事会	Н31. 3. 22	・2019 年度事業計画書・収支予算書内訳表承認の件
		・ 奨学金事業 奨学生選考基準制定承認の件

## 4. 寄附受入

オリオンビール株式会社より、平成30年5月30日に13,032,400円の寄付を受け入れました。

以上

### 公益財団法人オリオンビール奨学財団事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

#### 1. 設立目的

当財団は、経済的な理由で修学が困難な学生等に対して、返済義務のない奨学金等を給付する とともに、経済的に厳しい環境にある児童等を対象に、教育支援等を行うことにより沖縄県の未 来に繋がる人材の育成を目的としています。

#### 2. 事業実施状況

(1) 奨学金事業

① 募集期間: 令和元年9月1日~令和元年10月31日

② 応募者数: 29名(各高校から1名) ※前年より1名(1校)減少

公立高校26名、私立高校3名(通信制1名含む)

ろう学校、特別支援学校からも応募あり

③ 応募者属性: 男子生徒12名、女子生徒17名

応募者のうち12名が片親世帯(母子家庭)

④ 第一志望大学 : · 県内国公立大学 10 名 (琉球大学 5 名、名桜大学 5 名)

· 県内私立大学 9 名 (沖縄大学 5 名、沖縄国際大学 4 名)

· 県外国公立大学 6名(東京藝術大学、東京都立大学、千葉大学、横 浜市立大学、静岡文化芸術大学、鹿屋体育大学)

· 県外私立大学 4名(東洋大学、京都産業大学、多摩大学、広島国

際大学)

⑤ 奨学金支給:審査委員会による審査の結果、13名の奨学金支給対象者を決定し、内、

志望大学入学者 11 名に各 60 万円を支給(令和 2 年 3 月 25 日)しま

した。

#### (2) 教育支援事業

各地域の「子どもの居場所」に学生ボランティアの派遣を行う「一般社団法人大学コンソーシアム沖縄」へ500万円を寄付(令和2年2月25日)しました。

(※)「子どもの居場所」とは、各地域の NPO 法人等が経済的に厳しい環境にある児童等へ、 勉強を教えたり、食事を提供したりする施設のことです。

### 3. 理事会・評議員会実施状況

下記の通り評議員会および理事会を開催しました。

開催名	開催日(決議日)	決議事項
第1回理事会	R1. 5. 23	・平成 30 年度事業報告及び計算書類等承認の件
		・令和元年度定時評議員会の日時、場所、目的である事
		項承認の件
第1回評議員会	R1. 6. 12	・平成 30 年度計算書類承認の件
第2回理事会	R2. 2. 14	・令和元年度教育支援事業「助成先」承認の件
	(書面決議)	
第3回理事会	R2. 3. 19	・令和2年度事業計画書・収支予算書内訳表承認の件
	(書面決議)	

### 4. 寄附受入

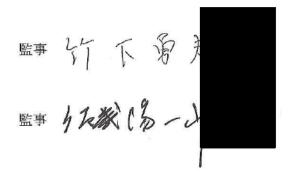
オリオンビール株式会社より、平成 31 年 4 月 22 日に 14,000,000 円の寄附を受け入れました。 オリオンビール株式会社より、令和 2 年 3 月 25 日に 4,700,000 円の寄附を受け入れました。

以上

# 監查報告書

平成30年4月27日

公益財団法人 オリオンビール奨学財団 理事長 嘉手苅 義男 殿



私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

### 1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、 計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目 録の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事及び使用人等から業務 の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の 妥当性を検討した。

#### 2 監査意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

# 財 務 諸 表

自 平成29年4月1日

至 平成30年3月31日

沖縄県浦添市字城間1985番地の1

公益財団法人オリオンビール奨学財団

# 目 次

- 1 貸 借 対 照 表
- 2 正味財産増減計算書
- 3 正味財産増減計算書內訳表
- 4 財務諸表に対する注記
- 5 附 属 明 細 書
- 6 財 産 目 録

# 貸借対照表

平成30年3月31日現在

科目	当 年 度	前年度	増減
117 🛱	ヨ 十 及	刊	上目 1/5人
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	721, 925	308, 850	413, 075
流動資産合計	721, 925	308, 850	413, 075
2. 固定資産	121, 020	000,000	110, 010
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産	·	· ·	· ·
定期預金	5, 000, 000	5, 000, 000	0
特定資産合計	5, 000, 000	5, 000, 000	0
(3) その他固定資産	, ,	, ,	
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	5, 000, 000	5, 000, 000	0
資産合計	5, 721, 925	5, 308, 850	413, 075
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
Ⅲ 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
寄付金	5, 000, 000	5, 000, 000	0
指定正味財産合計	5, 000, 000	5, 000, 000	0
3. 一般正味財産			
(1)代替基金	0	0	0
(2)その他一般正味財産	721, 925	308, 850	413, 075
一般正味財産合計	721, 925	308, 850	413, 075
正味財産合計	5, 721, 925	5, 308, 850	413, 075
負債及び正味財産合計	5, 721, 925	5, 308, 850	413, 075

# <u>正味財産増減計算書</u> 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

<u> </u>	110 to	V 1	(単位:円)
科 目	当 年 度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
受取寄付金			
受取寄付金	14, 180, 000	6,000,000	8, 180, 000
特定資産運用益			
特定資産受取利息振替額	97	23	74
経常収益計	14, 180, 097	6, 000, 023	8, 180, 074
(2)経常費用	11, 100, 001	3, 333, 323	0, 100, 01.
事業費			
奨学金	8, 400, 000	0	8, 400, 000
			0, 400, 000
助成金	5, 000, 000	5, 000, 000	co. 000
選考費用	60, 000	0	60, 000
事業費計	13, 460, 000	5, 000, 000	8, 460, 000
管理費			
支払手数料	47, 988	217, 086	△ 169, 098
旅費交通費	89, 210	176, 740	△ 87,530
会議費	50, 262	258, 567	△ 208, 305
広告宣伝費	5, 400	15, 980	△ 10,580
事務用品費	51, 420	22, 800	28, 620
租税公課	41, 300	0	41, 300
通信費	8, 806	0	8, 806
維費	12, 636	0	12, 636
管理費計	307, 022	691, 173	△ 384, 151
経常費用計	13, 767, 022	5, 691, 173	8, 075, 849
評価損益等調整前当期経常増減額	413, 075	308, 850	104, 225
当期経常増減額	413, 075	308, 850	104, 225
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	С
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	(
当期経常外増減額	0	0	(
税引前当期一般正味財産増減額	413, 075	308, 850	104, 225
当期一般正味財産増減額	413, 075	308, 850	104, 225
一般正味財産期首残高	308, 850	0	308, 850
一般正味財産期末残高	721, 925	308, 850	413, 075
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	14, 180, 000	5, 000, 000	9, 180, 000
特定資産運用益	11, 100, 000	٥, ٥٥٥, ٥٥٥	0, 100, 000
特定資産受取利息	97	23	74
一般正味財産への振替額	97	23	(4)
一般正味別座への振替額	A 14 100 007	۸ ۵۵	A 14 100 074
	△ 14, 180, 097	△ 23	△ 14, 180, 074
当期指定正味財産増減額	5 000 000	5, 000, 000	△ 5,000,000
指定正味財産期首残高	5, 000, 000	5 000 000	5, 000, 000
指定正味財産期末残高	5, 000, 000	5, 000, 000	(
Ⅲ 基金増減の部			
基金受入額	0	0	(
基金返還額	0	0	(
当期基金増減額	0	0	(
基金期首残高	0	0	(
基金期末残高	0	0	(
IV 正味財産期末残高	5, 721, 925	5, 308, 850	413, 075
	, , ==	, ,	,

# 正味財産増減計算書内訳表 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

	公益目的事業会計	その他事業会計		
科目			法人会計	合計
	奨学金事業	教育支援事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
受取寄付金				
受取寄付金振替額	8, 650, 000	5, 000, 000	530, 000	14, 180, 000
特定資產運用益	0, 000, 000	0, 000, 000	000, 000	14, 100, 000
	0	0	0.7	0.5
特定資産受取利息	0	0	97	97
経常収益計	8, 650, 000	5, 000, 000	530, 097	14, 180, 097
(2)経常費用				
事業費				
奨学金	8, 400, 000	0	0	8, 400, 000
助成金	0	5, 000, 000	0	5, 000, 000
選考費用	60,000	0,000,000	0	60, 000
	8, 460, 000	5, 000, 000	0	13, 460, 000
事業費計	8, 400, 000	5, 000, 000	0	13, 400, 000
管理費				
支払手数料	0	0	47, 988	47, 988
旅費交通費	0	0	89, 210	89, 210
会議費	0	0	50, 262	50, 262
広告宣伝費	0	0	5, 400	5, 400
事務用品費	0	0	51, 420	51, 420
租税公課	0	0	41, 300	41, 300
通信費	0	0	8, 806	8, 806
	0	-		
維費	0	0	12, 636	12, 636
管理費計	0	0	307, 022	307, 022
経常費用計	8, 460, 000	5, 000, 000	307, 022	13, 767, 022
評価損益等調整前当期経常増減額	190, 000	0	223, 075	413, 075
当期経常増減額	190,000	0	223, 075	413, 075
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	(
(2)経常外費用	O O	V	v	
経常外費用計	0	0	0	(
	-	+		(
当期経常外増減額	0	0	0	(
税引前当期一般正味財産増減額	190, 000	0	223, 075	413, 075
当期一般正味財産増減額	190, 000	0	223, 075	413, 075
一般正味財産期首残高	0	0	308, 850	308, 850
一般正味財産期末残高	190, 000	0	531, 925	721, 925
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取寄付金				
受取寄付金	8, 650, 000	5, 000, 000	530, 000	14, 180, 000
特定資産運用益	0, 000, 000	5, 000, 000	550, 000	14, 100, 000
	_	_	6-	<u>.</u>
特定資産受取利息	0	0	97	97
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 8,650,000	$\triangle$ 5, 000, 000	△ 530, 097	△ 14, 180, 097
当期指定正味財産増減額	0	0	0	(
指定正味財産期首残高	0	0	5, 000, 000	5, 000, 000
指定正味財産期末残高	0	0	5, 000, 000	5, 000, 000
Ⅲ 基金増減の部		-	, , ,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
基金受入額	0	0	0	(
				,
基金返還額	0	0	0	(
当期基金増減額	0	0	0	(
基金期首残高	0	0	0	(
基金期末残高	0	0	0	(
IV 正味財産期末残高	190, 000	0	5, 531, 925	5, 721, 925
			,	

# 財務諸表に対する注記

- 1. 重要な会計方針
  - (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
現金預金	5, 000, 000	١	_	5, 000, 000
合計	5, 000, 000		-	5, 000, 000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
現金預金	5, 000, 000	(5,000,000)	()	(-)
合計	5, 000, 000	(5, 000, 000)	()	(-)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金	14, 180, 000
特定資産受取利息振替額	97
合計	14, 180, 097

# 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため、記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

# 財産目録

平成30年3月31日現在

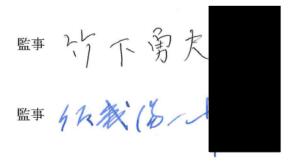
(<u>単位:円)</u>

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金		運転資金として	721, 925
流動資産合計			721, 925
2 固定資産			
(1)特定資産			
現金預金		運用益を公益事業の 財源として使用	5, 000, 000
固定資産合計			5, 000, 000
資産合計			5, 721, 925
Ⅱ負債の部			0
負債合計			0
正味財産			5, 721, 925

# 監查報告書

上019 年 ₹ 月 J& 日

公益財団法人 オリオンビール奨学財団 理事長 嘉手苅 義男 殿



私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

### 1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、 計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目 録の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の 妥当性を検討した。

#### 2 監査意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

# 財 務 諸 表

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

沖縄県浦添市字城間1985番地の1

公益財団法人オリオンビール奨学財団

# 目 次

- 1 貸 借 対 照 表
- 2 正味財産増減計算書
- 3 正味財産増減計算書內訳表
- 4 財務諸表に対する注記
- 5 附 属 明 細 書
- 6 財 産 目 録

# **貸借対照表** 平成31年3月31日現在

(単位・円)

			(単位:円)
科目	当 年 度	前 年 度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2, 304, 935	721, 925	1, 583, 010
流動資産合計	2, 304, 935	721, 925	1, 583, 010
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
定期預金	5, 000, 000	5, 000, 000	0
特定資産合計	5, 000, 000	5, 000, 000	0
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	5, 000, 000	5, 000, 000	0
資産合計	7, 304, 935	5, 721, 925	1, 583, 010
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
	0	0	0
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	6, 601, 144	5, 000, 000	1, 601, 144
指定正味財産合計	6, 601, 144	5, 000, 000	1, 601, 144
(うち特定資産への充当額)	(5, 000, 000)	(5,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	703, 791	721, 925	△ 18, 134
正味財産合計	7, 304, 935	5, 721, 925	1, 583, 010
負債及び正味財産合計	7, 304, 935	5, 721, 925	1, 583, 010
•	_		

# 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	当 年 度	前 年 度	
711 H	J 1 &	א ו נימ	76 1/24
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
受取寄付金			
受取寄付金	11, 431, 256	14, 180, 000	$\triangle 2,748,744$
特定資産運用益	, ,	, ,	_ , ,
特定資産受取利息振替額	1, 144	97	1, 047
経常収益計	11, 432, 400	14, 180, 097	△ 2,747,697
(2)経常費用			
事業費			
奨学金	6, 000, 000	8, 400, 000	△ 2,400,000
助成金	5, 000, 000	5, 000, 000	0
選考費用	30,000	60,000	△ 30,000
事業費計	11, 030, 000	13, 460, 000	△ 2, 430, 000
管理費			
支払手数料	212, 970	47, 988	164, 982
旅費交通費	96, 070	89, 210	6, 860
会議費	70, 091	50, 262	19, 829
広告宣伝費	5, 400	5, 400	0
事務用品費	0	51, 420	△ 51, 420
租税公課	1, 100	41,300	△ 40, 200
通信費	21, 943	8,806	13, 137
雑費	12, 960	12,636	324
管理費計	420, 534	307, 022	113, 512
経常費用計	11, 450, 534	13, 767, 022	△ 2, 316, 488
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18, 134	413, 075	△ 431, 209
当期経常増減額	△ 18, 134	413, 075	△ 431, 209
2. 経常外増減の部			0
(1)経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 18, 134	413, 075	△ 431, 209
一般正味財産期首残高	721, 925	308, 850	413, 075
一般正味財産期末残高	703, 791	721, 925	△ 18, 134
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	13, 032, 400	14, 180, 000	$\triangle$ 1, 147, 600
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1, 144	97	1, 047
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 11, 432, 400	△ 14, 180, 097	2, 747, 697
当期指定正味財産増減額	1, 601, 144	0	1, 601, 144
指定正味財産期首残高	5, 000, 000	5, 000, 000	0
指定正味財産期末残高	6, 601, 144	5, 000, 000	1, 601, 144
Ⅲ 正味財産期末残高	7, 304, 935	5, 721, 925	1, 583, 010

# 正味財産増減計算書内訳表 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1 一般正味財産増減の部	公益目的事業会計 その他事業会計 はよる記					(単位:円)
1 一般正平財産増減の部 (1)経常域の部 (1)経常で減分の部 (1)経常で減分の部 (1)経常で減分の部 (2)経常費用益 特定資産受取利息 (2)経常費用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		科 目			法人会計	合計
1. 経常的級の部 (1)経常収益 受取寄行金板管額			大十五ず木	秋月入坂ず木		
1. 経常的級の部 (1)経常収益 受取寄行金板管額	т	一般正味財産増減の部				
(1)経常収益 受取寄付金 受取寄付金銀替額	1					
受取寄付金振替額 5,838,856 5,000,000 592,400 11,431,256 特定資産運用益						
受取寄付金辰韓朝						
特定資産退用基			5 838 856	5 000 000	592 400	11 /31 956
特定管確受扱利息			5, 050, 050	3, 000, 000	552, 400	11, 431, 230
経常収益計 5,840,000 5,000,000 592,400 11,432,400 (2)経常費用 事業費 奨学金 6,000,000 0 5,000,000 0 6,000,000 過考費用 30,000 5,000,000 0 5,000,000 0 30,000 音楽業費計 6,030,000 5,000,000 0 11,030,000 管理費 5处手報料 6,030,000 5,000,000 0 11,030,000 京教費 0 0 212,970 212,970 余表受 0 0 0 96,070 96,070 会議費 0 0 0 5,400 5,400 事務用出費 0 0 0 5,400 5,400 事務用出費 0 0 0 5,400 5,400 事務用出費 0 0 0 1,100 1,100 1,100 通信費 0 0 1,100 1,100 1,100 が出税に費 0 0 1,100 1,100 1,100 が出税に費 0 0 1,100 1,1			1 144	0	0	1 144
(2)経常費用   事業費   現学金   6,000,000   0   0   6,000,000   0   5,000,000   0   5,000,000   0   5,000,000   0   5,000,000   0   5,000,000   0   5,000,000   0   11,030,000   13,030,000   5,000,000   0   11,030,000   6   212,970				5 000 000	V	
要業費     奨学金     財政金     財政金     国考費用			5, 640, 000	5, 000, 000	592, 400	11, 432, 400
現学金 6,000,000 0 5,000,000 0 5,000,000						
助成金   30,000   5,000,000   5,000,000   30,000   30,000   30,000   5,000,000   5,000,000   5,000,000   5,000,000   5,000,000   5,000,000   6   30,000   5,000,000   5,000,000   6   30,000   5,000,			6 000 000	0	0	6 000 000
選考費用				5 000 000		
事業費計			-	5, 000, 000	Ÿ	
管理費 支払手数料 0 0 0 1212,970 212,970 旅費交通費 0 0 96,070 96,070 会議費 0 0 0 96,070 96,070 会議費 0 0 0 70,091 70,091 70,091 万0,091 万0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				5 000 000		
支払手数料			6, 030, 000	5, 000, 000	0	11, 030, 000
除費交通費 0 0 0 70,091 70,091					040.050	040.050
会議費 0 0 70,091 70,091 70,091 次 51 次 60 次 5 次 60				-	,	*
広告宣伝費 の の 5,400 5,400 事務用品費 の の 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			0	0		
事務用品費			0	0	· ·	
租税公課 0 0 1,100 1,100 1,100 通信費 0 0 21,943 21,943 (21,943 推費 0 0 12,960 171,866 △ 18,134 134 18,134 18,134 18,134 19,134			0	0	5, 400	5, 400
通信費 0 0 121,943 21,943 21,943 接費 0 0 12,961 12,960 12,96			0	0	0	0
籍費			0	0		
管理費計 6,030,000 5,000,000 420,534 420,534 20,534 経常費用計 6,030,000 5,000,000 420,534 11,450,534 12,450 1			0	0	· ·	
経常費用計			Ů	0	·	
評価損益等調整前当期経常増減額				-	· ·	
当期経常増減額				5, 000, 000		
2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計				0		
(1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期直残高 一般正味財産増減の部 受取寄付金 特定資産運用益 特定資産運用益 特定資産運用益 特定資産運取利息 一般正味財産への振替額 一般正味財産の振替額 一般正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 当期指定正味財産増減額 当期指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産期産残高 (5,840,000 △5,000,000 △592,400 △11,432,400 ○1,661,144 ○1,000,000 ○1,601,144 ○1,000,000 ○1,601,144 ○1,000,000,000 ○1,601,144 ○1,000,000,000,000,000,000,000,000,000,0			△ 190,000	0	171, 866	△ 18, 134
経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計						
(2)経常外費用 経常外費用計						
経常外費用計 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			0	0	0	0
当期経常外増減額 0 0 0 171,866 △ 18,134 →般正味財産増減額 一般正味財産期産残高 190,000 0 171,866 △ 18,134 → のを味財産期産残高 190,000 531,925 721,925 →の正味財産増減の部 受取寄付金 受取寄付金 受取寄付金 での振替額 1,144 0 0 0 1,144 →の正味財産への振替額 △ 5,840,000 △ 5,000,000 △ 592,400 △ 11,432,400 当期指定正味財産増減額 1,601,144 0 0 0 1,601,144 指定正味財産増減額 1,601,144 0 0 0 5,000,000 指定正味財産期産残高 6,601,144 0 0 0 6,601,144						
当期一般正味財産増減額				0		0
一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 190,000 531,925 721,925 一般正味財産増減の部 受取寄付金 受取寄付金 受取寄付金 等定資産運用益 特定資産運用益 特定資産受取利息 1,144 0 0 0 1,144 一般正味財産への振替額 一般正味財産への振替額 △ 5,840,000 △ 5,000,000 △ 592,400 △ 11,432,400 当期指定正味財産増減額 1,601,144 0 0 0 1,601,144 指定正味財産期首残高 5,000,000 0 0 5,000,000 指定正味財産期末残高 6,601,144 0 0 0 6,601,144		当期経常外増減額	0	0	0	0
一般正味財産期末残高 0 0 703,791 703,791 1 703,791 指定正味財産増減の部 受取寄付金		当期一般正味財産増減額	△ 190,000	0	171, 866	△ 18, 134
Ⅱ 指定正味財産増減の部 受取寄付金 受取寄付金 受取寄付金 特定資産運用益 特定資産受取利息 一般正味財産への振替額 一般正味財産への振替額 当期指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産期首残高 指定正味財産期末残高 「7,440,000 5,000,000 592,400 13,032,400 「1,144 0 0 0 1,144 0 0 0 1,1432,400 0 1,601,144 0 0 0 1,601,144 1 0 0 0 5,000,000 0 6,601,144		一般正味財産期首残高	190, 000		531, 925	721, 925
受取寄付金 受取寄付金 で取寄付金 で取寄付金 を取寄付金 特定資産運用益 特定資産受取利息 一般正味財産への振替額 一般正味財産への振替額 一般正味財産性減額 当期指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産財産高 指定正味財産期末残高 「7,440,000 5,000,000 592,400 13,032,400 0 0 1,144 0 0 0 1,144 0 0 0 1,601,144 0 0 0 1,601,144 1 0 0 0 5,000,000 0 0 5,000,000 0 0 6,601,144 0 0 0 6,601,144 0 0 0 6,601,144 0 0 0 6,601,144 0 0 0 0 6,601,144 0 0 0 0 6,601,144			0	0	703, 791	703, 791
受取寄付金 7,440,000 5,000,000 592,400 13,032,400 特定資産運用益	Π	指定正味財産増減の部				
特定資産運用益 特定資産受取利息 一般正味財産への振替額 一般正味財産への振替額 一般正味財産性減額 当期指定正味財産増減額 指定正味財産増減額 指定正味財産財産務 指定正味財産期主残高 1,601,144 0 0 0 0 0 0 1,432,400 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		受取寄付金				
特定資産受取利息 1,144 0 0 1,144 - 般正味財産への振替額		受取寄付金	7, 440, 000	5, 000, 000	592, 400	13, 032, 400
特定資産受取利息 1,144 0 0 1,144 - 般正味財産への振替額		特定資産運用益				
一般正味財産への振替額 $\triangle$ 5,840,000 $\triangle$ 5,000,000 $\triangle$ 592,400 $\triangle$ 11,432,400 当期指定正味財産増減額 1,601,144 0 0 1,601,144 指定正味財産期首残高 5,000,000 0 0 5,000,000 指定正味財産期末残高 6,601,144 0 0 6,601,144			1, 144	0	0	1, 144
当期指定正味財產增減額1,601,144001,601,144指定正味財產期首残高5,000,000005,000,000指定正味財產期末残高6,601,144006,601,144		一般正味財産への振替額				
指定正味財産期首残高     5,000,000     0     0     5,000,000       指定正味財産期末残高     6,601,144     0     0     6,601,144		一般正味財産への振替額	△ 5,840,000	△ 5,000,000	△ 592, 400	△ 11, 432, 400
指定正味財産期末残高 6,601,144 0 0 6,601,144		当期指定正味財産増減額	1,601,144	0	0	1,601,144
指定正味財産期末残高 6,601,144 0 0 6,601,144		指定正味財産期首残高	5, 000, 000	0	0	5, 000, 000
III 正味財産期末残高 6,601,144 0 703,791 7,304,935		指定正味財産期末残高		0	0	6, 601, 144
	Ш	正味財産期末残高	6, 601, 144	0	703, 791	7, 304, 935
	L					

### 財務諸表に対する注記

- 1. 重要な会計方針
  - (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
現金預金	5, 000, 000	-	-	5, 000, 000
合計	5, 000, 000		-	5, 000, 000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
現金預金	5, 000, 000	(5,000,000)	()	(-)
合計	5, 000, 000	(5,000,000)	()	(-)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金	11, 431, 256
特定資産受取利息振替額	1, 144
合計	11, 432, 400

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため、記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

**財産目録** 平成31年3月31日現在

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金		運転資金として	2, 304, 935
流動資産合計			2, 304, 935
2 固定資産			
(1)特定資産			
現金預金		運用益を公益事業の財源として使用	5, 000, 000
固定資産台	計		5, 000, 000
資産合計			7, 304, 935
Ⅱ負債の部			0
負債合	計		0
正味則	r 才産		7, 304, 935

# 監查報告書

令和2年5月14日

公益財団法人 オリオンビール奨学財団 理事長 嘉手苅 義男 殿

監事、27下事夫 監事 128次一十

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度における会計 及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

### 1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、 計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目 録の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の 妥当性を検討した。

### 2 監查意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

# 財 務 諸 表

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

沖縄県浦添市字城間1985番地の1

公益財団法人オリオンビール奨学財団

# 目 次

- 1 貸 借 対 照 表
- 2 正味財産増減計算書
- 3 正味財産增減計算書內訳表
- 4 財務諸表に対する注記
- 5 附 属 明 細 書
- 6 財 産 目 録

# 貸借対照表 令和2年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増減		
I 資産の部					
1. 演座の部 1. 流動資産					
現金預金	657, 743	2, 304, 935	△ 1,647,192		
流動資産合計	657, 743	2, 304, 935	△ 1,647,192		
2. 固定資産	001,110	2,001,000	23 1,011,102		
(1)基本財産					
基本財産合計	0	0	0		
(2)特定資産					
定期預金	5, 000, 000	5, 000, 000	0		
特定資産合計	5, 000, 000	5, 000, 000	0		
(3) その他固定資産	0,000,000	0,000,000			
その他固定資産合計	0	0	0		
固定資産合計	5, 000, 000	5, 000, 000	0		
資産合計	5, 657, 743	7, 304, 935	△ 1,647,192		
II 負債の部					
1. 流動負債					
流動負債合計	0	0	0		
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0		
•	0	0	0		
Ⅲ 正味財産の部		<u> </u>			
1. 指定正味財産					
寄付金	5, 657, 743	6, 601, 144	△ 943, 401		
指定正味財産合計	5, 657, 743	6, 601, 144	△ 943, 401		
(うち特定資産への充当額)	(5,000,000)	(5, 000, 000)	(0)		
2. 一般正味財産	0	703, 791	△ 703, 791		
正味財産合計	5, 657, 743	7, 304, 935	△ 1,647,192		
負債及び正味財産合計	5, 657, 743	7, 304, 935	△ 1,647,192		

# <u>正味財産増減計算書</u> 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

1 83 457	ш 1
(単位	円)

			(単位: 門)
科目	当年度	前年度	増減
w Articope N.L. 12.5 reter (AA.N.b. ers. 460)			
I 一般正味財産増減の部	1		•
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
受取寄付金	10 040 401	11 401 056	0.010.145
受取寄付金	19, 643, 401	11, 431, 256	8, 212, 145
特定資産運用益	1 100	1 144	A 15
特定資産受取利息振替額	1, 129	1, 144	△ 15
経常収益計	19, 644, 530	11, 432, 400	8, 212, 130
(2)経常費用	•		
事業費	15 000 000	0 000 000	0.000.000
奨学金 71 4 4 4	15,000,000	6, 000, 000	9, 000, 000
助成金	5, 000, 000	5, 000, 000	00.000
選考費用	60,000	30,000	30,000
事業費計	20, 060, 000	11, 030, 000	9, 030, 000
管理費	100 855	010.070	A 00 01
支払手数料	192, 755	212, 970	△ 20, 215
旅費交通費	2,000	96, 070	△ 94,070
会議費	47,044	70, 091	△ 23,047
広告宣伝費	5, 500	5,400	100
事務用品費	9, 180	0	9, 180
租税公課	1,100	1, 100	, , , , ,
通信費	17, 682	21,943	△ 4,261
雑費	13,060	12, 960	100
管理費計	288, 321	420, 534	△ 132, 213
経常費用計	20, 348, 321	11, 450, 534	8, 897, 787
評価損益等調整前当期経常增減額	△ 703, 791	△ 18,134	△ 685, 657
当期経常増減額	△ 703, 791	△ 18, 134	△ 685,65
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	(
当期一般正味財産増減額	△ 703, 791	△ 18, 134	△ 685, 65
一般正味財産期首残高	703, 791	721, 925	△ 18, 134
一般正味財産期末残高	0	703, 791	△ 703, 79
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取寄付金		,	
受取寄付金	18, 700, 000	13, 032, 400	5, 667, 600
特定資産運用益		د د د د	. د. پ
特定資産受取利息	1, 129	1, 144	Δ 1
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 19, 644, 530	△ 11, 432, 400	△ 8, 212, 13
当期指定正味財産増減額	△ 943, 401	1,601,144	△ 2,544,54
指定正味財産期首残高	6, 601, 144	5, 000, 000	1,601,14
指定正味財産期末残高	5, 657, 743	4 .,	△ 943, 403
Ⅲ 正味財産期末残高	5, 657, 743	7, 304, 935	△ 1,647,192

# <u>正味財産増減計算書内訳表</u> 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

,	単位	27771

					(単位:円)
	科目	公益目的事業会計	その他事業会計	法人会計	合計
L		奨学金事業	教育支援事業	四八五百	E PI
Ļ	An, rule of have rad had in second	, i			
I	一般正味財産増減の部				r
	1. 経常増減の部				
	(1)経常収益				
ı	受取客付金				
	受取寄付金振替額	14, 043, 401	5, 000, 000	600, 000	<b>19</b> , 643 <b>, 4</b> 01
	特定資產運用益				
	特定資産受取利息	1, 129	. 0	0	1, 129
	経常収益計	14, 044, 530	5, 000, 000	600, 000	19, 644, 530
	(2)経常費用		,		
	事業費				
	奨学金	15, 000, 000	0	0	15, 000, 000
	助成金	0	5, 000, 000	0	5, 000, 000
	選考費用	60,000	0	0	60, 000
	事業費計	15, 060, 000	Б, 000, 000	0	20, 060, 000
	管理費				
	支払手数料	0	0	192, 756	192, 755
	旅費交通費	0	0	2,000	2,000
ĺ	会議費	0	0	47, 044	47, 044
	広告宣伝費	0	0	5, 500	5, 500
	事務用品費	o	0	9, 180	9, 180
	租税公課	ō	0	1, 100	1, 100
	通信費	ō	0	17, 682	17, 682
	<b>雑費</b>	ا	0	13,060	13, 060
	管理費計	0	0	288, 321	288, 321
	経常費用計	15, 060, 000	5,000,000	288, 321	20, 348, 321
	評価損益等調整前当期経常增減額	△ 1, 015, 470	0, 000, 000	311, 679	△ 703, 791
	当期経常増減額	△ 1,015,470	0	311, 679	△ 703, 791
	2. 経常外増減の部	2 1,010, 110		311,013	∠ 100,193
	(1)経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	(
	(2)経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	
	当期経常外増減額	0	0	0	(
	他会計振替額	1,015,470		△ 1, 015, 470	
	当期一般正味財産増減額	0	0	△ 703, 791	△ 703, 791
	一般正味財產期首残高	0	0	703, 791	
	一般正味財産期末残高	0	0		703, 791
п	指定正味財産増減の部	υ	V	0]	0
щ	受取寄付金				
	受取寄付金	10 100 000	r 000 000	400 400	*** B** ***
		. 13, 100, 000	5, 000, 000	600, 000	18, 700, 000
	特定資產運用益		,		
	特定資産受取利息	1, 129	0	0	1, 129
	一般正味財産への振替額	] ,	A - AAA C		
	一般正味財産への振替額	△ 14, 044, 530	△ 5,000,000	△ 600,000	△ 19,644,530
	当期指定正味財産増減額	△ 943, 401	0	0	△ 943, 401
	指定正味財産期首残高	6, 601, 144	0	0	6, 601, 144
_	指定正味財産期末残高	5, 667, 743	0	0	5, 657, 743
Щ	正味財産期末残高	5, 657, 743	0	0	5, 657, 743
	0				

# 財務諸表に対する注記

- 1. 重要な会計方針
  - (1) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				5 000 000
現金預金	5, 000, 000		-	5,000,000
合計	5, 000, 000			5, 000, 000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産 現金預金	5, 000, 000	(5, 000, 000)	0	(-)
合計	5, 000, 000		()	(-)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額	
経常収益への振替額		
受取寄付金	19, 643, 401	
特定資産受取利息振替額	1, 129	
合計	19, 644, 530	

